

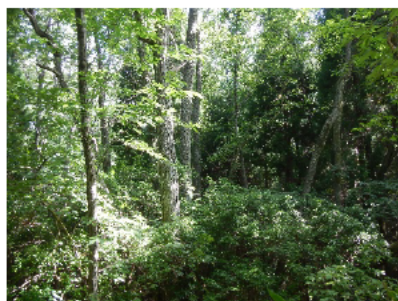
広葉樹林はお宝になるか？ ～有効活用の可能性を探る～

私たちの身近にある広葉樹林。現在十分に活用されているとはいえませんが、
実は重要な資源として利用出来るかもしれません。
本講演会では広葉樹林の有効活用の可能性と問題点を探ってみます。

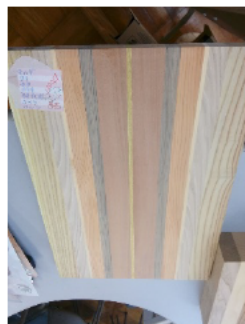
2018年10月19日(金)
13:00～16:30(受付12:00～)

会場: 龍谷大学警都ホール校友会館
(JR京都駅八条口前アバンティビル9階)
問い合わせ・申し込み先・会場へのアクセス
は裏面をご覧ください

参加無料・事前申込者優先



未利用の広葉樹林



広葉樹を使った合板



広葉樹薪炭材

広葉樹の有効活用
に向けた様々な研
究・取り組みを12:00
からポスターでも紹
介しています。ぜひ
お越しください。

第1部 基調講演

広葉樹の遺伝資源としての重要性と保全

筑波大学生命環境系 教授 津村義彦

広葉樹林の持続的な利用のために

岐阜県立森林文化アカデミー 教授 横井秀一

第2部 森林総合研究所交付金プロジェクト

「広葉樹も多い中山間地で未利用資源をむだ
なく循環利用する方策の提案」の成果

プロジェクト概要

関西支所 森林生態研究グループ長 奥田史郎

広葉樹はどれだけある？

地上調査とリモートセンシングによる資源量評価

関西支所 森林資源管理研究グループ 田中真哉

資源をむだなく使うには？

用途に応じた材積の推定

関西支所 森林生態研究グループ 山下直子

どう使う？近畿の広葉樹

関西支所 チーム長(山村振興担当) 垂水亜紀

第3部 パネルディスカッション

「広葉樹林の有効活用に向けて」

司会: 山本伸幸(森林総合研究所 林業経営・政策研究領域)

- ・落部弘紀(東近江市永源寺森林組合)
- ・善行 宏(近畿中国森林管理局森林整備部長)
- ・講演者

問い合わせ・申し込み先

〒612-0855

京都市伏見区桃山町永井久太郎68 森林総合研究所関西支所 地域連携推進室

電話:075-366-9905・9902 ファックス:075-611-1207

Eメール:fsm-ren@ffpri.affrc.go.jp

- ・ 電話・FAX・Eメールいずれかの方法で申し込みください。その際に下記項目をお知らせください。
- ・ 申し込み期限:2018年10月10日(水)
- ・ 当日参加も可能ですが、できるかぎり事前にお申し込みください。

所属(会社または機関名)	
氏 名(ふりがな)	
連絡先 (電話(FAX)番号・Eメール)	

#頂いた個人情報はこの講演会の受付業務以外には使用しません

#当日、講演中の写真・動画撮影や録音はご遠慮下さい

会場へのアクセス



〒601-8003

京都府京都市南区東九条西山

王町31

アバンティ9階

龍谷大学 響都ホール校友会館